【試合結果】

男	子決勝トー	ナメント	- 1回第	线	SA -	4 - T		
日時	平成19	年8月2	2 2日(7	水)	13:3	30 ~		
会場	山形市絲	合スポー	-ツセン	ター	SAI-	-		
結果	清水	67	17 - 18 - 15 - 17 -	11 6 12 13	- 42	明豊 ^{愛知}		
審判	主審開	康寿		副審	平塚	節		

等級19年後 全國中常級俗有大会 第37回全国中学校//汉ケットボール大会



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー /=出場選手 空欄=出場なし

	;	清	水		鹿児島			
No	選手	氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	FΤ	反則
4	中馬	健志	×	14	0	6	2	1
5	福田	竜大	/	4	0	1	2	0
6	福留	史顕	×	10	0	5	0	1
7	重久	俊一	/	0	0	0	0	0
8	若松	孝治	/	0	0	0	0	0
9	稲盛	綱城	×	14	1	4	3	1
10	鮫島	和人	×	3	1	0	0	0
11	長濱	曜	/	0	0	0	0	0
12	相良	英人						
13	日髙	宏紀	×	20	0	8	4	0
14	稲森	晃樹	/	0	0	0	0	0
15	赤尾	晃綺	/	0	0	0	0	0
16	坂上	健太	/	0	0	0	0	0
17	山之口] 健斗	/	2	0	0	2	0
18	中道	良則	/	0	0	0	0	0
С	川添	裕司						0
	合計				2	24	13	3

	/ –	出场選手		二個	出场	ムし		
		明	豊	愛知				
No	選号	手氏名	PI-in	得点	3 P	2 P	FΤ	反則
4	平岩	寛大	×	15	3	3	0	3
5	島村	知志	×	2	0	1	0	5 5 3
6	河田	峻登	×	0	0	0	0	5
7	中村	康人	×	13	3	1	2	3
8	則武	恵秀	×	12	4	0	0	5
9	伊藤	大知	/	0	0	0	0	1
10	野田	海渡	/	0	0	0	0	1
11	綿本	和真	/	0	0	0	0	1
12	岡田	銀河						
13	土井	英和						
14	小山	拓也						
15	間瀬	良輔						
16	宇田	喜春						
17	栃山	祥汰						
18	岡フ	アタル						
С	大矢	貴彦						0
合計			42	10	5	2	24	

 $3P = 3 \, \text{$^{\circ}$} \, \text{$^{\circ}$

【試合レポート】

1 Q、両チームともにハーフコートマンツーマンDefでスタートする。清水は明豊のDefをかいくぐり#6のドライブや#4のジャンプシュートなどで得点を重ねていく。一方の明豊はDefリバウンドを制することができず、思うようにOffリズムを作ることができない。明豊#4の3Pで追いつこうとするが17-11と清水が6点リードして1Qを終了。

2 Qに入り、清水は#4、#9のドライブや#10の3Pで確実に得点し、少しずつ点差を広げていく。明豊も残り2分のタイムアウトの後、2-2-1のゾーンプレスをしき清水のOffの勢いを止めにかかるものの点差をつめるまでにはいたらず、35-17と清水ペースのまま前半を終了した。

3Q、明豊はオールコートマンツーマンDefに切り替え、清水にプレッシャーをかける。清水はDefリバウンドを確実に取り、速攻やセットプレーなど多彩なOffを見せ、得点を重ねていく。両チームともに得点につながらない時間が続く中、明豊のファールがこみ始める。この機に乗じて清水は、ファール後のフリースローを着実に決め得点に結びつける。明豊は、#4の3Pなどで巻き返しを図るが得点につなげることができず50-29で3Qを終了する。

4 Qでは、両チームともにオールコートマンツーマンDefで互いに牽制しあうなか,清水#9のスティールからの得点、#13のOffリバウンドからのシュートなどで得点していく。明豊も#4や#7の3 Pなどで追いつこうと最後まであきらめずにプレーを続けた。結果として,ゲーム開始から終始確実に得点を重ねた清水が67-42と逃げ切った。

記録者:佐藤賢